

サミー通信 [vol.3]

Sammy通信

発行/弁護士法人 高橋 智法律事務所 札幌市中央区南1条西11丁目 一条ビル4階
TEL 011-261-3170 FAX 011-261-3160 URL <http://www.takahashi-law.com/>
平成17年1月5日発行



Sammyの落書き帖

秘書のつぶやき。

●我が家には、この夏頃から子猫三兄弟が姿を現すようになりまして。白黒模様の二匹と縞模様の二匹。飼い猫なのか野良猫なのか……、まったく検討もつきませんが、どこからともなくやってきて、毎日決まった時間にペランダに整列しております。親猫も時々やってきて総勢五匹のファミリー!?!と思いきや、先日、さらに毛糸玉大のよちよち歩きの一匹を発見。皆、本当にかわいいのですが、この冬を無事に乗り切れるのか心配でなりません。

(一)野良猫の場合(へS)

●先日体調が悪くなり、病院へ行きました。40分程度待たされ、やっと診察してもらいましたが、なんと「なんだかわからない」と言うのです。「風邪ではない。なにかの病気の前兆かもしれないし、そうではないかもしれない。原因がわからないので薬も何を出してよいかわからない」と。ド素人の私にもそれぐらいわかるんですけど……と

苦笑してしまいました。もちろん診察料は通常どおり徴収されたみたいです。(へN)

●先日行われたさっぽろ映画祭で我修院○也氏のトークショーを見

てきました。黙柄のスーツに金髪で現れた彼は、外見や映画の印象とは異なり礼儀正しく頭の回転の良ささえ感じられました。そう

いえば、今年、私が見た芸能人は、特異なジャンルの人が多かったなど。競馬場へコントをしに来たギター侍。

某化粧品店のフォーラムのゲストにマヤママと呼ばれる元モデル。数年前には、狸小路で営業に来ていた、五〇ひろし氏と握手をしたっけ。自慢話になりますか・ね?(へK)

●切ない出来事。「こちら大変お熱いのでお気をつけください」と言われて飲んだスープが大変ぬるかった事。汗を流し、猛ダッシュで台車を押している運送屋さんに追い越されたが、ちんたら歩いている

のにもかわからず2本目の信号で追いついてしまった事。今日中と言われた仕事を必死でやっている時に「それ明日で良いから、こっちは先にお願ひ」と言われてしまう事……。(へ)



Sammy通信 [Vol.3]

発行/弁護士法人 高橋 智法律事務所 札幌市中央区南1条西11丁目 一条ビル4階
TEL 011-261-3170 FAX 011-261-3160 URL <http://www.takahashi-law.com/>

企画・編集(株)みんなのこぼ舎

近況 Sammyから、みなさんへ。 報告

知床国立公園を視察しました。

北海道弁護士会連合会公害対策・環境保全委員会、去る10月16、17日世界遺産登録が期待されている知床国立公園を視察しました。参加メンバーは札幌弁護士会から7名、日弁連から2名、地元網走から1名の総勢10名の弁護士でした。

原生的自然が多く残されている北海道の中にあっても、最も保存状態が良い



フレベの滝にて

ロースクール医事法 担当教員研究会に 参加しました！

11月27日、明治大学アカデミーセンター、ロースクールで医事法を担当する実務家教員が集まり、ロースクールで設置されている医事法関連の講座のあり方について研究会がもたれました。医事法の授業についても、医療訴訟の実際について授業もあれば、生命倫理や医事刑法に関する講義もあり、かなりの幅があるようです。研究会では、今後、テキスト作りを通じて、医事法の講義で最低限ロースクール生に学んでほしい事項を確認する作業を行う予定です。

北大法科大学院で、 ロースクールの教壇に立っています。



今年から非常勤講師をお引き受けした北海道大学の法科大学院での医療訴訟法の講義が始まりました。受講生は、千数名、全体は50名の方で、医学部の学生の方も聴講されています。受講生の皆さんは将来法曹界を担うホープばかりです。実際に講義を始めてみて、人に教えるということとは他人に学ばせるということとは全く、自分が学ぶことだということに気が付きました。私自身の医療訴訟の実力をスキルアップさせ、講義も充実させていこうと思います。

「せびる市民カレッジ 2005年冬期講座」を 担当します！。

札幌市生涯学習センター「ちえりあ」で医療で起きるトラブルについて考えようという講座を、一部担当することになりました。私の担当は全4回の講習のうち後半二回です。興味のある方はぜひ受講をお申し込みください。講座は3月の毎週水曜日に開講となります。お申し込みは、ちえりあまでお願いします。

札幌市生涯学習センター「ちえりあ」
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
TEL 011-671-2200(代表)

最近の解決事例

交通事故による賠償請求事件が解決しました！
死亡交通事故の件で、訴訟を提起し、判決により解決いたしました。
判決では、相手方からの当初の提示案を2000万円近く上回る結果を得ることができました。
交通事故被害でお悩みの方はぜひご相談ください。

テニス、好調です！来年もがんばります。

ストレス解消にテニスを始めて5年になります。先日、九州弁護士会連合会記念テニス大会に出場しました。大会は北九州市内の穴生ドームで行われました。

この日は調子が良く、20名以上が参加した大会でしたがダブルスで総合4位に輝きました。前々回の熊本大会でも総合3位に入っており、九州は私にとっては縁起の良い場所です。来年は



ボールを追うのに夢中になるため、余計なことを考えないのがテニスの良いところ。

鹿兒島大会だそうですが、ぜひまた参加したいと思っています。

2004年度下半期

弁 護 士 研 修 ノ ー ト

日々研鑽を積むことにより、勝訴率を上げたり、幅広くみなさまのご相談に対応できるよう努力しています。

- 刑事弁護研修(9月)
- 新破産法研修(11月~12月数回受講)
- 医療訴訟研修(12月)
- DV(家庭内暴力)法研修(12月)

C O L U M N

テニスと弁護士業務

テニスはメンタルなスポーツである。メンタルの状況はサーブに最もよく現れる。いつもなら簡単に入るサーブが、ネットに引っかかり、ダブルフォルトばかりすることがある。特に、ダブルスの場合、メンタルの影響はさらに増幅される。

失敗して、パートナーに悪いと思うと精神的に萎縮していく。また、パートナーの一言に傷ついて、気持ちが萎えてしまう場合がある。草トーナメントでは、仲間が見ているという意識があるだけで、緊張してしまう。

逆にパートナーに恵まれると、普段以上の力が発揮できる。実力が上のペアと戦う時は、実力を十分に発揮できることが多いが、勝てそうな相手と戦う時は、逆に勝ちを意識するため、見事に足をすくわれることがある。何より自分が負けを覚悟すると、ますます相手方は精神的優位に立って、あっという間に試合は終わってしまう。だから、最後まで勝つという意識を持つことが大切である。

テニスは自分のメンタル面を鍛える上で最適である。弁護士業務でもしばしば精神的に苦境に立たされることがある。しかし、どんな問題でもあきらめさえしなければ、いろいろな手段を思いつくものである。他の弁護士から、相続放棄は無理だと言われた案件を引き受けて、なんとか放棄を認めてもらったことがある。

また、テニスは、ストレス解消には最も優れたスポーツだと思う。竹村健一氏やソニー会長の盛田氏、ナルミ屋社長も大のテニス好きで知られている。ランニングをしてストレスを解消しようとしたことがあるが、走っている間、頭の中は事件のことが占めてしまう。しかし、テニスの場合、練習でボールから目を離すことは不可能だ。だから、テニスをしている間は事件のことを忘れることができるのである。

ストレスに悩まれている方には、ぜひ、テニスをおすすめしたい。

営業のご案内

平日午前9時~午後5時、土日祝日はお休み
〒060-0061 札幌市中央区南1条西11丁目一条ビル4F
電話.011-261-3170 Fax.011-261-3160
地下鉄東西線西11丁目駅2番出口より徒歩3分程度 市電中央区役所前より徒歩1分程度
まずはお電話にてご相談のご予約をお願いします。法律相談は30分5000円で行っています。お気軽にご相談ください。当職事務所のさらに詳しいご案内は、ホームページ上でも行っています。ぜひ一度ご覧くださいませ。
<http://www.takahashi-law.com/>

知っておくと役に立つ 法律の豆知識



訴訟費用と弁護士費用 訴訟にまつわるお金のお話

訴訟費用と弁護士費用

訴訟費用とは訴訟を提起したときに裁判所に納める金額で、裁判所に判断してもらった対象物＝訴訟物といえます(の価格に対して一定の割合が定められています。たとえば200万円の請求をしたという場合には1万5000円で、調停だとその半分、控訴するとその1.5倍の金額を裁判所に納めねばなりません。訴訟費用は一定の割合で相手方に負担させることができます。負担の割合は裁判官が判決によって決定します。なお、これとは別に郵券代も納めます。一方、弁護士費用は訴訟物の価

格の10%程度が着手金、15ないし20%程度が成功報酬であり、後は訴訟の難易や執行の実現可能性などによって変わってきます。原告の場合でも相手方から弁護士費用までは取れませんし、被告の場合でも相手方の弁護士費用まで負担する必要はありません。ただし、例外的に相手方から弁護士費用を取ることができるところがあります。交通事故・医療事故などの不法行為と呼ばれるタイプの訴訟です。この場合には請求金額(訴訟物)の10%分を相手方に負担させることが可能となっています。

弁護士費用はきわめて高額?

山口百恵が主演した映画に「霧の旗」(松本清張原作)という作品があります。兄のえん罪を晴らしてほしいと三國運太郎演ずる高名な弁護士に頼みますが、とてもない着手金を要求され、涙をのんで諦めます。兄は拘留所で自殺。山口百恵は同弁護士に兄の復讐をするというストーリーです。また、先日、放送されていた「白巨塔」でも、患者の家族は店の権利を売って、数百万円という弁護士費用を調達しました。しかし、実際の弁護士費用はこのような高額ではありません。

医療事故や交通事故事件の弁護士費用

医療訴訟の場合は、訴訟物の価格が大きく印紙代が高い上、カルテの謄写費用、協力医に意見を聞きに行く時の旅費など、最初に負担しなければならぬお金が大きくなります。そのため弁護士報酬は完全後払い制で行っています。ただし、保全のために必要な弁護士費用30万円と実費20万はどついても必要となります。また、訴訟に移行する場合には、前述の裁判所に納める訴訟費用が必要となります。また、交通事故の場合、加害者が損保保険に加入していれば、実費以外の着手金をいただいておりせん。これは、解決後に確実に支払いを受けることが可能だからです。弁護士費用は保険会社からすでに提示されている金額までについては発生しません。増額した範囲で弁護士費用を考えるのです。ですから、弁護士に頼んだために元本割れが生じ、損をするということはありませんので安心ください。

Lawyer's eye [弁護士の日]

旅の楽しみ方あなたにか



さいはつこの地のカラオケ

昨春秋、北海道弁護士会連合会公害環境委員会の視察で、知床の自然保護地区を訪れた。2泊3日の調査で、宿泊したのは国立公園内でもっとも知床半島の奥にある温泉のホテルだ。

こは携帯電話の電波の届かない場所である。外にでて耳を澄まして、何の音も聞かれない。このように、こに来ると、日頃都会の喧噪の中で暮らしていることに気づかされる。それは夜の食事となり、初日の調査の結果などを話している時だった。隣の宴会場からカラオケが響いてきた。数十人の宴会だ。

さいはつこの知床の夜を、どうしてカラオケを唄って過ごさねばならないのがますます理解できなかつた。こで都会で暮らすことをわざわざ知床に来るまでするのだろうか。

薪ストーブの暖かさ

2日目の視察では、知床の特別保護区にある番屋を訪れた。薪ストーブを囲んで、この地のさまざまなこについて船頭さんのお話を聞くことができた。

薪ストーブは、自然の恵みを実感させてくれる。一本の薪が燃える時に出す火力は、思いがけず大きく、長持ちするものだ。すきま風とともに、海のおいと、波の音が番屋に流れこんでくる。外を見渡せば番屋以外には何の人工物もない。自然のほかにない。このような場所に身を置くだけで癒しを感じることができ。

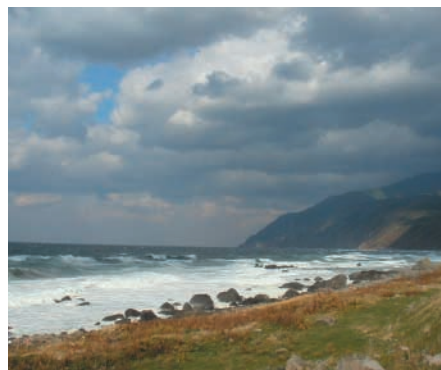
視察の帰り、車のライトを消して外に出ると、上空には星がきれいにまたいでいた。

不便さを楽しむ旅のススメ

不便なことが貴重な世の中ではないだろうか。携帯電話も繋がらない。カラオケもない。テレビもない。そういうこで温泉につかって、星を眺めながら静かに夫婦で話して過ごすというのはどうだろうか。

観光団体ツアー＝宴会・食べ放題＝カラオケと、お仕着せの観光に、日本人は本当に満足しているのだろうか。

旅好きの方も多いと思うが、一度団体旅行を離れて一人で計画を立てて、不便な土地に行ってみてはどうだろうか。便利なのは世の中にあふれている。不便さを味わうこで発見できる旅の喜びもあるはずである。



知床にて。2004年10月 弁護士高橋智撮影

安永弁護士が見た

あんなこと こんな場所

出張先で足を伸ばして仕事を仕上げたら、

またまた休みを利用して行く旅行のほかに、出張の帰りに少しだけ足を伸ばすことがあります。基本的には仕事で行くので、一般的な旅行とは少し違いますが、今回は仕事のついでに訪れたいろいろな場所について書いてみました。



JR 釧網本線の北浜駅

横浜

神奈川県に出張しました。仕事を無事に終え、その日は横浜のみならず、広い地区に宿泊しました。ここはインドライクタワーを始め、高層ビルなどが立ち並ぶ近代的な地域です。次の日は出発まで時間があったので、元町、山下公園など、横浜市内の観光地を歩きました。このあたりは、今年初めにみなとみらい線という地下鉄が開通して、とても交通の便が良くなりました。

北浜

道東方面に出張しました。時間に余裕があったので、JR 釧網本線の北

浜駅という無人駅でランチを食べました。実はこの無人駅、駅舎の一部がレストランになっているのです。オホーツク海に番近い駅ということで、旅行者の間では人気のあるスポットです。北海道の中ではお気に入りの場所のひとつで、私は何度も来ています。

鎌倉

千葉に出張が入りました。この出張の目的は、交通事故の物損、自動車の損傷の理解のための研修を受けるということにありました。二日間、車の構造の学習や、衝突実験の見学などを行いました。

一日間の講習を受講した後、私は横浜に宿を取りました。かねてから訪れたいと思っていた、鎌倉見物が目当てでした。

北鎌倉駅の小さい駅舎と対照的な降りる人の多さに驚きながら、人波に從って円覚寺、明月院、建長寺そして鶴岡八幡宮などを見物しました。特に、鶴岡八幡宮と鎌倉駅の間の通りには、芋の子を洗うような人の多さでした。人が多くて、期待したほどには古都の風情を楽しむことは出来なかった。



鎌倉の円覚寺の紅葉



安永 美穂 / 弁護士
福岡県太宰府市出身。趣味は旅行やカフェ巡り。スポーツはかなり苦手。2003年から弁護士として当事務所勤務。

ですがこの日はとても天気が良く、青空に富士山が浮かび上がっていたのが印象的でした。
国内も海外も含め旅行は非日常に浸れるまたとない機会であり、これからも大事にしていきたいと思えます。

ほのぼの味う美味し味の 旅と味の思い出



数年前、サハリンの弁護士と北海道の弁護士の交流会があり、初めてユジノサハリンスク旧豊原を訪れた。サハリンの弁護士の方々に招待され、郊外の湿地に出かけ、野外で食事をした際、三平汁が振る舞われた。仕度をしてくれたのは、残留日本人の女性の方であった。
三平汁は小さい時、母の実家でよく食べたが、あの時と同じ味がして、本当に懐かしかった。サハリンには今でも多くの日本人や韓国人の方が残留して暮らしているとのことだった。その方の作った料理は、戦後、全く変わることがなかったと思わせる味だった。

昨年、新得を旅したときに丸太小屋のイタリアンレストランで出会ったパスタは美味しかった。新得といえばそばが有名だが、そのレストランは、経営する若い「夫妻の夫婦があふれてくるようなレストランで、都会では味わえないようなゆとりとしてすがすがしい雰囲気を楽しむ。

新得に行った時は、「そば」ではなく、「このレストランの「パスタ」をまた食べたい」と思っている。

弁護士の 本棚散歩

出張の行き帰りに、
乗り物の中で時間を忘れて
読み終えてしまった
作品たちを紹介します。



戦後、ブラジルに移住した大勢の日本人の悲惨な実態、「ワイルド・ソウル」は、そつとした実態に鋭く迫っていきます。史料と現地ルポに裏付けられた前半はもう圧倒されるほど、ぐんぐん物語に引き込まれていきます。だが後半は転じてミニマリーの展開、これはこれで二気に読ませます。

ワイルド・ソウル/垣根 涼介(幻冬舎)

お薦め度	
お役立ち度	

邂逅の森/熊谷 達也(文藝春秋)

お薦め度	
お役立ち度	

「邂逅の森」は自然の恩恵を受け、ツキノワグマ猟をして暮らすマタギの物語です。史料に基づくとと思われる各種記述が物語に信憑性を与え、マタギの伝統的な生活は、自然の恩恵を持続的に人間がもらい受けていくためのシステムであることがよく分かります。男女の恋愛がメインテーマですが、この本には日露戦争前後の東北の人々や、銅山での生活などいろいろな場面が出てきて知見が広がり、ストーリーも面白く、本当にどんどん頁が進んでいきます。手負い熊とマタギの対決の描写にも圧倒されます。なお、同じ作者の、ウェンカムイの爪(集英社文庫)はドラマチックさを考えるには最適です。